

市内生産所得は73億円

38年の市民所得推計

昭和三十八年の十日町市の市民所得推計がまとまりました。この市民所得推計は市内の産業構造がどのようになっているか、また、市民の経済力と経済活動がどのようになっているかを、現況を把握するものです。市内の各産業が生み出した生産総額は七十二億七千九百八十九万円で、このうち農業を主体とする第一次産業は全体の十四・〇%にあたる十億二千三百一十一万、製造業等の第二次産業は四七・九%の三十四億八千五百六十九万、市内全産所得(総括表)

産業	所得額(千円)	構成比
農業	10,231,111	14.0%
製造業	34,858,560	47.9%
建設業	13,123,134	18.0%
商業	11,217,444	15.3%
運輸業	1,123,134	1.5%
娯楽業	1,123,134	1.5%
教育業	1,123,134	1.5%
医療業	1,123,134	1.5%
福祉業	1,123,134	1.5%
その他	1,123,134	1.5%
合計	72,798,899	100.0%

所得種別	所得額(千円)	構成比
総所得	7,204,341	100.00%
労働所得	3,342,387	46.39%
個人業主所得	2,598,372	36.07%
個人賃貸料所得	162,150	2.25%
個人利子所得	342,703	4.76%
個人配当所得	773,912	10.74%
公営事業所得	15,183	0.21%

市民個人所得(総括表)

所得種別	所得額(千円)	構成比
総所得	6,726,003	100.00%
労働所得	3,080,847	45.81%
個人業主所得	2,552,057	37.94%
個人賃貸料所得	162,150	2.41%
個人利子所得	342,703	5.09%
個人配当所得	140,542	2.09%
個人振替所得	447,704	6.66%

個人所得は市民が経済活動に参加して受取る分配所得中の動

福祉年金の届出は早目に

現在福祉年金(老令、障害、母子)を受けている人は、五月六日から五月期の福祉年金が指定郵便で支払われております。届出が済んでいない方は、毎年度五月期の支払をうけると福祉年金所得控除額(一般には定額)とも呼ばれますが、この届出(届出は市役所又は各出張所にあります)をすることによって、この届出は福祉年金を受けたい人が前年に所得があったか、なかったか、配偶者又は扶養義務者の前年の所得額

は、この四倍八千九百六十七万円が個人財産所得や公営企業剰余と配分され、又市民一人あたりの分配所得は十四万七千円です。

八%の四倍八千九百六十七万円が個人財産所得や公営企業剰余と配分され、又市民一人あたりの分配所得は十四万七千円です。

「母にようせい」 古沢アツ子 (山本)

「母にようせい」 田村 都子 (下条野)

「母にようせい」 長谷川信一 (下条下組)

「母にようせい」 竹内 君江

成人おめでと

今年の成人者五九七名

本年度の成人式は去る十五日(日曜日)市民体育館で盛大に行なわれました。男子二百五十九名、女子三百四十七名の成人者は心新たに明るい希望に燃え、心なやみにあつきました。式は村山市長の式辞があり、ついで二十名の配給の入選発表と表彰式が行なわれ記念講演に、第四次南極越冬隊長、理学博士、鳥居雄也氏の語がありました。なお各賞の入選者はつぎのとおりです。

▽教育委員会賞 一席 (川治下町) 阿部 恵吉 (六箇中村)

▽同 二席

線路内の通行はやめましょう

危険なレールの置石

線路内の通行は、汽車の安全運転をままたげ、また大きな事故を防止されております。このため、最近線路内を歩く人が増えて、また子供さんが線路内で遊ばないよう皆さんの御協力を願います。

また子供さんが線路内を遊んでいたり、レールの上に行きついたりして、つい先日も続けて三回も汽車をためしてしまいました。人がいまして、または、鉄道でれそになりませんでした。

運転回数も多くなったので、線路内の通行、レールの上には

入場券の半片は受けとりましょう

春の訪れと共に歌謡、音楽等の催物を観覧される機会が多くなってきました。これらの催物の入場料金は十%の入場税が課せられることになっています。ご存知の半片が負担された入場券が正しく園に納付されるために、今後入場の際は必ず入場券の半片を受け取りましょう。

中条地区公民館は十日町市が誕生するのと同時に産声をあげ、市役所中条出張所と同居してきて七一年からは建物及び施設設備が公民館専用になり現在に至っております。分館は小学校区毎に設けられ、中条分館、大井田分館、新屋分館とそれぞれ小学校に併設されています。地区の施設設備の主なるのは、図書室、音楽室、教室があり、今年事務室を改造して料理実習室を設ける計画になって

奨学金貸与奨学生を募集

十日町市奨学金貸与奨学生募集要領

一、奨学生は昭和四十二年年度奨学生に引き続き昭和四十三年年度奨学生を次に募集いたします。

二、奨学生は一人遊びさせないよう、幼児たちだけで遊ばせておかないこと。

三、保護者が仕事のかたわら守りをはかる場合は特に注意してください。

四、小学生(児童)に幼児を遊ばせるのはよくありません。

十日町市奨学金貸与奨学生募集要領

一、奨学生は昭和四十二年年度奨学生に引き続き昭和四十三年年度奨学生を次に募集いたします。

二、奨学生は一人遊びさせないよう、幼児たちだけで遊ばせておかないこと。

三、保護者が仕事のかたわら守りをはかる場合は特に注意してください。

四、小学生(児童)に幼児を遊ばせるのはよくありません。

料理実習室を新設

中条地区公民館は十日町市が誕生するのと同時に産声をあげ、市役所中条出張所と同居してきて七一年からは建物及び施設設備が公民館専用になり現在に至っております。分館は小学校区毎に設けられ、中条分館、大井田分館、新屋分館とそれぞれ小学校に併設されています。地区の施設設備の主なるのは、図書室、音楽室、教室があり、今年事務室を改造して料理実習室を設ける計画になって

料理実習室を新設

中条地区公民館は十日町市が誕生するのと同時に産声をあげ、市役所中条出張所と同居してきて七一年からは建物及び施設設備が公民館専用になり現在に至っております。分館は小学校区毎に設けられ、中条分館、大井田分館、新屋分館とそれぞれ小学校に併設されています。地区の施設設備の主なるのは、図書室、音楽室、教室があり、今年事務室を改造して料理実習室を設ける計画になって



料理実習室を新設

中条地区公民館は十日町市が誕生するのと同時に産声をあげ、市役所中条出張所と同居してきて七一年からは建物及び施設設備が公民館専用になり現在に至っております。分館は小学校区毎に設けられ、中条分館、大井田分館、新屋分館とそれぞれ小学校に併設されています。地区の施設設備の主なるのは、図書室、音楽室、教室があり、今年事務室を改造して料理実習室を設ける計画になって

料理実習室を新設

中条地区公民館は十日町市が誕生するのと同時に産声をあげ、市役所中条出張所と同居してきて七一年からは建物及び施設設備が公民館専用になり現在に至っております。分館は小学校区毎に設けられ、中条分館、大井田分館、新屋分館とそれぞれ小学校に併設されています。地区の施設設備の主なるのは、図書室、音楽室、教室があり、今年事務室を改造して料理実習室を設ける計画になって

料理実習室を新設

中条地区公民館は十日町市が誕生するのと同時に産声をあげ、市役所中条出張所と同居してきて七一年からは建物及び施設設備が公民館専用になり現在に至っております。分館は小学校区毎に設けられ、中条分館、大井田分館、新屋分館とそれぞれ小学校に併設されています。地区の施設設備の主なるのは、図書室、音楽室、教室があり、今年事務室を改造して料理実習室を設ける計画になって